

JIDA 関西ブロック学生デザイン賞 2017 募集のご案内

平素は当協会の事業活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

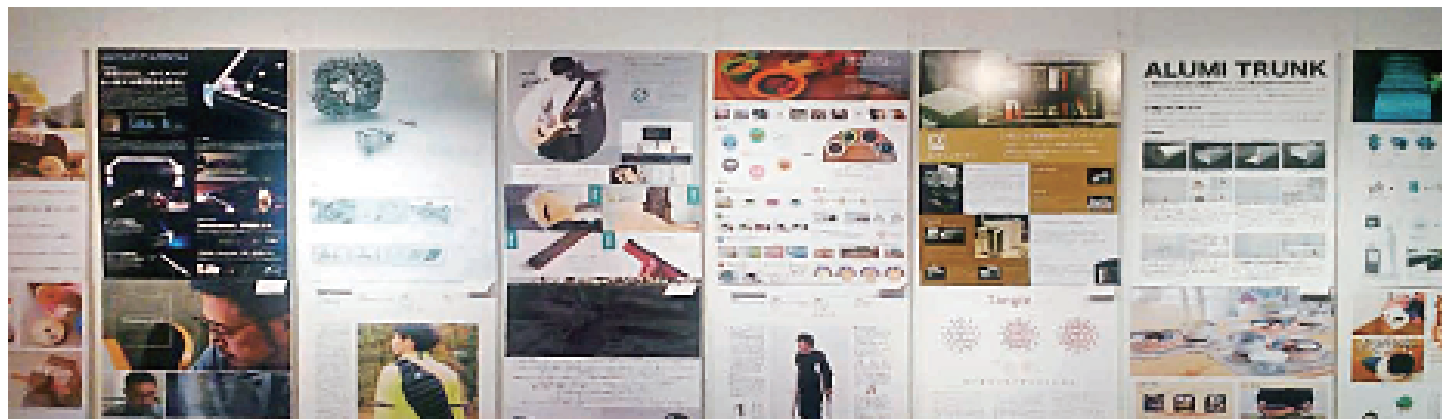
JIDA（公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会）は日本で唯一のインダストリアルデザインの職能団体として、これまでの60年以上に及んで日本におけるデザインの発展、デザイナーの育成に寄与してまいりました。

ものづくりの環境が大きく変化している中で、デザイナーに求められる能力はますます幅広く、また多様なものとなっています。そうした中で次世代を担うデザイナーの育成支援を目的として、デザインを学んできた学生から作品を募るアワードを設けてまいりました。第3回となる今回はJIDA 関西ブロックと不利益システム研究所との共催で、デザイン教育機関、工学系のすべての大学生、大学院生および専門学生から募集いたします。

昨今の技術発展によって、自動運転や掃除ロボットなど様々なところで便利な自動化の波が押し寄せています。しかし反対に私たち人間はプロダクトを利用することで、どこか生活を流れ作業にできてしまっていないでしょうか。プロダクトが目指すのは便利や快適だという前提に縛られず、テクノロジーを得た私たちがこれから先どのようにプロダクトで進化すべきかを考えてみると、使用のプロセスで生まれる手間を前向きに見直すことで何かヒントが得られるかもしれません。テクノロジーと人間らしい使い方で、さらなる高みのデザインを目指す。そういったプロダクトの登場を期待して「不利益なデザイン ～プロセスを楽しむプロダクト～」というテーマで学生作品を募集します。

次世代を担うデザイナーの育成支援の機会として、貴校で本デザイン賞への応募を活かしていただければ幸いです。是非貴校から応募いただけますようご案内申し上げます。

敬具



JIDA関西ブロック 学生デザイン賞2017

「不利益なデザイン～プロセスを楽しむプロダクト～」

エントリー締切 2017年12月25日 / 作品提出締切 2018年1月30日

昨今の技術発展によって、自動運転や掃除ロボットなど様々なところで便利な自動化の波が押し寄せています。しかし反対に私たち人間はプロダクトを利用することで、どこか生活を流れ作業にできてしまっていないでしょうか。プロダクトが目指すのは便利や快適だという前提に縛られず、テクノロジーを得た私たちがこれから先どのようにプロダクトで進化すべきかを考えてみると、使用のプロセスで生まれる手間を前向きに見直すことで何かヒントが得られるかもしれません。テクノロジーと人間らしい使い方で、さらなる高みのデザインを目指す。そういったプロダクトの登場を期待して「不利益なデザイン～プロセスを楽しむプロダクト～」というテーマで学生作品を募集します。

テーマ

不利益なデザイン ～プロセスを楽しむプロダクト～

最優秀賞1件(賞状と副賞として賞品)

優秀賞2件(賞状と副賞として賞品)

開催スケジュール(エントリーから結果発表まで)

①エントリー

メール宛先 jida-ka@jida.or.jp に下記項目をお送りください。

1.学校名 2.学科名 3.氏名 4.住所 5.連絡先(携帯番号・メールアドレス) 6.その他補足事項

エントリー締切: 2017年12月25日(月)

②作品提出

作品のパネル(A1サイズ縦)を送ってください。

締切: 2018年1月30日 当日消印有効

内容: コンセプト、作品の写真、図など

サイズ: A1サイズ縦1枚(5mm厚のスチレンボードを使用、フレームなし)

送り先: JIDA関西ブロック事務局 益田 聡 宛

住所/〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟10F A-1

電話/06-6615-5572 FAX/06-6615-5573

③1次審査

2018年2月予定

審査結果は2月中にメールにてご連絡します。

④表彰式、プレゼンテーション

2018年3月に開催予定のJIDA関西ブロック主催教育フォーラムにて、表彰式およびプレゼンテーションを予定しています。

日時/2018年3月(会場は決まり次第ご連絡します)

受賞作品または応募作品の一部はデザイン誌やJIDAアニュアルレポート、JIDAホームページへの掲載を予定しています。

また応募作品のパネルは表彰式会場、アクシス(東京六本木)、JIDAのイベント会場等での展示を予定しています。

共催

公益社団法人日本工業デザイナー協会関西ブロック
不利益システム研究所

応募に関する詳細はJIDA関西ブロックホームページ

<http://www.kansai.jida.or.jp/info/51>

をご確認ください。



関連講演

不利益システム研究所代表の川上浩司氏による、不利益に関する講演を開催します。詳細、参加申し込みは <http://www.kansai.jida.or.jp/info/53> をご確認ください。

日時: 10月13日(金) 19:00-20:45

講演: 「不利益とは」

会場: メビック扇町(大阪市北区扇町2-1-7) 交流スペース3



JIDA 関西ブロック学生デザイン賞 2017

応募要項

1. テーマ

不利益なデザイン ～プロセスを楽しむプロダクト～

2. 応募資格

大学および専門学校でデザイン、工学に関連するコースを専攻または副専攻している学生。

3. 賞

最優秀賞 1 件：賞状と副賞として賞品

優秀賞 2 件：賞状と副賞として賞品

4. 審査委員

川上浩司（不利益システム研究所代表／京都大学 デザイン学ユニット 教授）

越前屋俵太（タレント、大学非常勤講師、不利益システム研究所メンバ）

JIDA関西ブロック ブロック長・運営委員・教育委員

5. 審査方法

パネル審査（パネルは応募者自身で制作）

6. 審査基準

不利益さのポテンシャル

プロダクトデザインとしての魅力

7. 開催スケジュール（エントリーから結果発表まで）

① エントリー

学生本人、またはグループの代表者からメールにて応募にエントリーをいただきます。

メール宛先 jida-ka@jida.or.jp に下記項目をお送りください。

1.学校名 2.学科名 3.氏名 4.住所 5.連絡先（携帯番号・メールアドレス）

6.その他補足事項

エントリー締切：2017年12月25日（月）

② 作品提出

応募する学生から作品のパネル（A1サイズ縦）を送っていただきます。

- ・ 内容：コンセプト、作品の写真、図など
- ・ サイズ：A1サイズ縦1枚（5mm厚のスチレンボードを使用、フレームなし）
- ・ 締切：2018年1月30日 当日消印有効

※ 送料は応募者で負担願います

※ 作品パネルは返却いたしません

送り先：JIDA 関西ブロック事務局 釜田 聡 宛

住所／〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ビル ITM 棟 10F A-1

電話／06-6615-5572 FAX／06-6615-5573

③ 1次審査

2018年2月予定

送っていただいたパネルによる審査。審査結果は2月中にメールにてご連絡します。

④ 表彰式、プレゼンテーション

2018年3月に開催予定のJIDA関西ブロック主催 教育フォーラムにて、表彰式およびプレゼンテーションを予定しています。

日時／2018年3月

会場／決まり次第ご連絡します

受賞作品または応募作品の一部はデザイン誌やJIDA アニュアルレポート、JIDA ホームページへの掲載を予定しています。

また応募作品のパネルは表彰式会場、アクシス（東京六本木）、JIDA のイベント会場等での展示を予定しています。

8. 共催

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会関西ブロック

不便システム研究所

関連講演・図書

10月に不便システム研究所代表の川上浩司氏による、不便に関する講演を予定しています。また川上氏の著書も参考にご活用ください。

講演「不便とは」

日時：10月13日（金）19:00-20:45

会場：メビック扇町（大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F）

交流スペース 3

講師：川上浩司（不便システム研究所代表／京都大学 デザイン学ユニット 教授）

講演会については9月中旬以降にご案内いたします。

書籍「不便という発想~ごめんなさい、もしあなたがちょっとでも 行き詰まりを感じているなら、不便をとり入れてみてはどうですか?(しごとのわ) 」

(著者：川上浩司、出版社：インプレス)

- 応募作品および受賞作品の知的財産権は原則として応募者に帰属します。
- 応募作品は、応募者自身のオリジナルで国内外未発表のものに限ります。
- 他のコンペティションへの二重応募は認められません。また主催者の同意なしに他に公表しないものとします。
- 応募にあたっては、必要に応じて応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。
- 受賞作品が、既発表のデザインと同一または酷似している場合、または第三者の知的財産権の侵害となる場合（応募後に侵害となった場合を含む）は受賞結果発表後であっても受賞を取り消す場合があります。
- 応募要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できなかった場合は応募を撤回できますが、主催者は応募に要した一切の費用は負担いたしません。
- 主催者は作品受領後、応募作品の管理と輸送について万全の注意を払いますが、天災、その他の不慮の事故に基づく破損・紛失については一切の責任を負いません。
- 応募作品（パネル）は主催者の所有となり返却いたしません。また、主催者は応募作品を展示・発表することができます。